

病院の概要

- 病床数 492床
- 医師数（研修医を除く） 98名（うち指導医数 25名）
- 研修医数 1年目 8名 2年目 8名
- 研修医の主な出身大学 東京医科大学・東京女子医科大学・日本医科大学・聖マリアンナ医科大学・獨協医科大学・千葉大学・北海道大学・弘前大学 など
- 診療科 内科（糖尿病、内分泌） 消化器内科 循環器内科 神経内科 呼吸器内科 腎臓内科 泌尿器科 移植外科 救急科 小児科 外科 消化器外科 呼吸器外科 乳腺外科 整形外科 脳神経外科 眼科 心臓血管外科 形成外科 皮膚科 美容外科 耳鼻咽喉科 麻酔科 放射線科 緩和医療科 病理診断科 在宅医療部 メンタルヘルス科
- 1日平均外来患者数 1259.9名 ● 1日平均入院患者数 438.3名
- 主な認定施設 地域がん診療連携拠点病院、日本内科学会認定医制度教育病院、日本外科学会外科専門医制度修練施設、日本小児科学会専門医研修施設、日本整形外科学会専門医研修施設、日本麻酔科学会認定病院 など



研修プログラムの特色

病院理念と特徴に沿った指導体制を基本に、厚生労働省が指定している必修科目として内科系6か月、救急3か月、地域医療1か月、選択必修（小児、精神、産科、麻酔）3か月に加え、外科系3か月を必修とする基本プログラムにより、初期臨床研修到達目標の達成を図っています。また、選択期間を8か月とすることで、後期研修への移行が円滑に進むようなプログラムとなっています。

募集する研修医数を8名とすることで、指導医と研修医が直接的な臨床現場での教育を行っています。



プログラム 例 戸田中央総合病院初期臨床研修プログラム（募集定員8人）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年目▶	内科系 6か月						外科系 3か月			救急科 3か月		
2年目▶	地域医療	選択必修 3か月				自由選択 8か月						

*内科系6か月（一般内科、消化器内科、循環器内科、神経内科、腎臓内科、+消化器内科又は循環器内科）外科系3か月（消化器外科、整形外科）救急科3か月 地域医療1か月

*選択必修3か月（産婦人科・精神科・小児科・麻酔科より2科以上選択）

*自由選択8か月（一般内科、消化器内科、循環器内科、神経内科、腎臓内科、小児科、消化器外科、呼吸器外科、泌尿器科、心臓血管外科、整形外科、緩和医療科、救急科、麻酔科、眼科、皮膚科、耳鼻咽喉科、脳神経外科、病理診断科、産婦人科、精神科）

研修医の処遇

- 給与▶1年次：36万円/月 2年次：40万円/月
- 諸手当▶当直手当 など ※その他当院規程による
- 保険▶組合健康保険、その他各種保険
- 勤務時間▶9時～17時30分
- 当直▶あり義務当直（2回/月）手拳当直（救急車初療・救急外来・CCU等）
- 休暇▶土曜午後、日曜・祝日、年末年始、夏季休暇 など
- 宿舎▶あり

主な臨床研修協力病院・協力施設

- ・戸田中央産院（戸田市）
※産婦人科領域
- ・戸田病院（戸田市）
※精神科領域
- ・永尾醫院（戸田市）
- ・辻川ホームクリニック（蕨市）
※地域医療領域

当院のキーワード

戸田中央総合病院の初期研修とは・・・

救急ベッド、ICU、CCUを有し24時間体制で救急疾患に対応するだけでなく、地域がん診療連携拠点病院として、がん診療にも積極的に取り組んでおり緩和ケア病棟も有しています。救急件数も約14.5件/日、約428件/月で大変忙しい病院ですが、Common Diseaseも非常に多く初期研修には大変適した病院です。また、当院では研修医も「一人の医師」として接します。その為、「研修医だから・・・」という制限を設けず、やる気と知識さえあれば、責任者許可の元、治療計画や手術、検査なども実践できます。更に、腎移植をはじめ県内初のダ・ヴィンチ導入など最先端医療を積極的に取り入れているところも魅力のひとつです。

その他、月1回開催する「研修医近況報告会」ではその月に開催された臨床研修委員会が出た各研修医評価のフィードバック、研修医からの意見の収集とその結果報告や研修医が希望した内容の勉強会等を行い研修医との意見交換の場、勉強の場を設けています。

当院は1学年8名で全国より研修医が集まってきますが、初日から十年來の友達だったかの様に打ち解け、指導医や上級医も研修医に気さくに接し、とてもフレンドリーな職場となっています。



研修責任者から

鉄は熱いうちに打てといいますが、臨床研修に臨む医師は多くの希望と不安を抱きながら社会人としての一步を踏み出される事でしょう。

私たち研修病院の使命は、そうした皆さんの情熱を消すことなくきちんとした教育を行い後期研修への礎を築くことにあります。その為には私たち自身が教育するための質の向上を絶えず模索していかなくてはならないと考えております。研修医と指導医ともに切磋琢磨できる環境を一緒に構築できる研修病院をつくっていきましょう。



プログラム責任者(副院長)
田中 彰彦

先輩研修医から

地域密着型の病院であるためCommon Diseaseを多く見ることができると考え、戸田中央総合病院を選びました。症例数も多く、多くの診療科が揃っているということもあり多彩な疾患を経験することができます。プライマリーケアはもちろん、入院患者においては治療方針を主体的に考えることもあるため、やりがいはあると思います。熱心に指導してくださる先生がとても多く、重要な場面では必ず指導医のサポートやアドバイスが入る恵まれた環境です。一般的に市中病院は手技が多いとの印象ですが、たしかに当院も手技をやる機会はかなり多く、1人1人の実力に応じてIVH挿入からオペレーターまで経験できます。また、看護師をはじめ他の院内職員の方々にも気軽にアドバイスいただける雰囲気のため、チーム医療が行いやすいのも良い所だと思います。



研修医2年目
星 瞳

女性医師支援コーナー

戸田中央総合病院では働く女性の為に国内最大規模の200名受入れ可能な保育室を平成27年8月にリニューアルオープンしました。更に、院内には病児保育施設もあり安心して働くことができる環境作りをしています。

また、院内では常勤医の約21%にあたる24名の女性医師が働いています。



連絡先

戸田中央総合病院

臨床研修担当 遠藤・尾田

〒335-0023 戸田市本町1-19-3

TEL 048-442-1111(代表) FAX 048-433-4076

E-mail rinsyou-kensyu@chuobyoin.or.jp

URL http://www.chuobyoin.or.jp/

アクセス JR埼京線戸田公園駅から徒歩4分

病院見学、その他イベント・説明会等の情報

☆病院見学随時募集中☆

戸田中央総合病院では、病院見学を随時募集しています。

ご希望の方は氏名・大学名(学年)・見学希望日(第三希望まで)・見学希望科(第三希望まで)等を左記メールアドレスまでお送りください。

※詳細は当院ホームページをご参照ください。